

東北大学

- 申込方法／FAXまたはEメールに講座名、氏名、住所、電話番号を記入して開催日の1週間前までにお申し込みください。
- 申込先／東北大学 教育・学生支援部 教務課教育支援係
〒980-8576 仙台市青葉区川内41
TEL: 022-795-4933 FAX: 022-795-7555
E-mail: gsc-sc@grp.tohoku.ac.jp

東北学院大学

- 申込方法／FAXまたはEメールに講座名、氏名、住所、電話番号を記入して開催日の1週間前までにお申し込みください。
- 申込先／東北学院大学 研究機関事務局
〒980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1
TEL: 022-264-6406 FAX: 022-264-6530
E-mail: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

東北工業大学

- 申込方法／FAXまたはEメールに講座名、氏名、住所、電話番号を記入して開催日の1週間前までにお申し込みください。
- 申込先／東北工業大学 一番町ロビー
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1 (TMビル)
TEL: 022-723-0538 FAX: 022-263-8606
E-mail: lobby@tohtech.ac.jp

宮城大学

- 申込方法／FAXまたはEメールに講座名、氏名、住所、電話番号を記入して開催日の3日前までにお申し込みください。
- 申込先／宮城大学 事務部総務課広報グループ
〒981-3298 黒川郡大和町学苑1番地1
TEL: 022-377-8414 FAX: 022-377-8282
FAX: kouhou@myu.ac.jp

【サテライトキャンパス会場】



仙台市市民活動サポートセンター 6階セミナーホール

仙台市青葉区一番町4-1-3 (市営地下鉄 広瀬通駅 西5番出口前)

学都仙台コンソーシアム事務局
TEL: 022-263-8851 FAX: 022-263-8852

※会場には駐車場はありません。
お出掛けの際は、バス・地下鉄などの公共交通機関をご利用ください。



学都仙台コンソーシアム

加盟団体

石巻専修大学・尚絅学院大学・聖和学園短期大学・仙台白百合女子大学・仙台青葉学院短期大学・仙台大学・東北学院大学・東北芸術工科大学・東北工業大学・東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部・東北大学・東北福祉大学・東北文化学園大学・東北医科薬科大学・放送大学宮城学習センター・宮城学院女子大学・宮城教育大学・宮城誠真短期大学・宮城大学・仙台高等専門学校・公益財団法人仙台観光国際協会・仙台商工会議所・一般財団法人東北多文化アカデミー・一般社団法人みやぎ工業会・国立研究開発法人理化学研究所・宮城県・仙台市

お問い合わせ先

学都仙台コンソーシアム
サテライトキャンパス部会事務局
(宮城教育大学)

仙台市青葉区荒巻字青葉149
TEL: 022-214-3640
FAX: 022-214-3342

E-mail: renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp

公開講座ガイド2016年度

講座

仙台学2016

— 仙台の〇〇 —

※〇〇の部分は仙台に関する内容を各出講大学の専門分野に基づき、各大学が自由に設定するという趣旨で開講します。

1 January
2017
2 February

The Academic Consortium of Sendai.

学都仙台コンソーシアム
サテライトキャンパス

<http://www.gakuto-sendai.jp>

2017 1/21 土

10:30 ~ 12:00



仙台のスポーツとボランティア

講師 東北大学 多元物質科学研究所
教授 村松 淳司

さあ、いよいよ2020年は東京オリンピック・パラリンピック！宮城・仙台でも一部競技が予定されている他、各国のキャンプの可能性もあります。一方、ベガルタ、イーグルス、89ERS、ベルフィーユなどプロスポーツは、日本一盛んで、それを支えるのはボランティア。アマチュアスポーツも含めてボランティアがとても活発な仙台で、東京五輪をどう迎えるのか。予想される活動内容も含めて、今後のスポーツボランティア活動を概観します！

13:00 ~ 14:30



仙台市の拠点性・中心性 －支店経済から商業都市、そしてイベントの街へ－

講師 東北学院大学 経済学部
教授 千葉 昭彦

高度経済成長期には仙台は「支店経済」とも称されて、東北の経済活動の拠点となっていた。しかし、近年この「支店経済」と言うことばもあまり聞かれることはない。これに代わって、仙台への買い物客は県境を越え、季節によっては青森や秋田からの来仙までみられるようになっている。さらに、近年ではジャズフェスやペイジェントなどのイベントやプロスポーツなどでの集客も増えている。このように時代とともに変化する仙台の拠点性・中心性を振り返る。

15:00 ~ 16:30



仙台の食の安全と健康

講師 東北大学 農学研究科
教授 磯貝恵美子

私たちは、経済の発展に伴い、豊かな食生活を手に入れてきました。豊かさとはならずとも食の安全や健康を保証するものではありません。食の安全をめぐる、多くの問題が生じています。食品中の放射性物質の問題や腸管出血性大腸菌O157による食中毒の発生などの事例から食品の安全・安心について皆様と一緒に考えていきたいと思います。安全と安心はイコールではありません。

2017 2/4 土

13:00 ~ 14:30



仙台の都市構造

講師 東北大学 理学研究科
准教授 磯田 弦

本講座は都市地理学の分析視点から、戦後大きく拡大した仙台の都市構造を明らかにします。どこまでが仙台大都市圏かを決めたのち、都心の雇用・商業の核、地価、駐車場、そして郊外の住まい、宅地開発などの現状を紹介します。これらにもとづき、今後人口減少時代における仙台の将来を考察します。

15:00 ~ 16:30



仙台の文人・ 阿部次郎と夏目漱石

講師 東北工業大学 共通教育センター
教授 野家 伸也

仙台ゆかりの文人・阿部次郎は夏目漱石の門下生でした。しかし他の多くの門下生とは違って、次郎は漱石に対して、師として尊敬しつつも終始一定の批判的距離を置いていました。次郎自身「先生の門に出入りした者で恐らく自分ほど先生の愛と親しみを知らずにしまった者はないであろう」と書いています。この特異な師弟関係の背後に何があったのでしょうか。漱石の『それから』に対する次郎の批評を手がかりにして真相を探ってみます。

2017 2/11 土

10:30 ~ 12:00



仙台の魚貝歳時記

講師 東北大学 農学研究科
教授 落合 芳博

本講座は、仙台を中心として県下に出回る代表的な魚貝類やその加工品について、それぞれの食文化や流通事情、生物学的な特徴、栄養成分や健康機能性成分、美味しくなる季節や目利きのポイント、品質を良い状態に保つための保存法やうま味を引き出す調理のコツなどについて、わかりやすく紹介します。「目からウロコ」の内容は魚貝類をより身近な存在に感じさせ、これからの食生活をより豊かなものにしていくことなのでしょう。

13:00 ~ 14:30



仙台の緩和ケア ～痛みのないがんの療養生活～

講師 宮城大学 看護学部
教授 菅原よしえ

日本人の2人に1人が、一生のうち一度はがんを経験すると言われる時代です。つまり、「自分ががんに罹ったら」または、「自分ではなく家族が罹ったら」のどちらかを経験することになります。そんな時、心身共に安定してがんに立ち向かうために必要なケアが緩和ケアです。緩和ケアの重要課題である痛みの軽減に、患者と家族が、医療者と一緒に参加する方法についてお話ししたいと思います。

受講を希望される方は、各実施機関へ
直接お申し込みください。
(お申し込み先は裏面をご参照ください。)